

文化庁文化交流使の会

伝統文化と科学技術の融合

守 破 離

出演

海老原露巖(書)

榎戸二幸(箏曲)

令和元年10月8日(火) 入場無料

【時間】18時30分から19時30分(18時開場)

【会場】霞が関コモンゲート東館2階 共用ロビー

演奏曲:「六段の調べ」作曲:八橋検校、「水の変態」作曲:宮城道雄



書道家・墨アーティストの海老原露巖による書道揮毫パフォーマンス！生田流箏曲の榎戸二幸による演奏とのコラボレーションをお楽しみください。



平成24年度文化庁文化交流使(海外派遣型)

海老原露巖

墨アーティスト、書道家

詳細はこちら▶



書道家、墨アーティスト、文化庁文化交流使。1961年栃木県下野市生まれ。4歳より書を学ぶ。作品は在フランス日本大使館、在日本イタリア大使館、中国陕西省歴史博物館、カナダケベック州立文明美術館などに収蔵され、近年はパリ日動画廊、新宿伊勢丹にて展覧会を開催する。国際的な評価も高く、各地で個展を開くほか、映画、舞台作品、TV番組、書籍の題字制作を多数手がけ、国内外各地で書道揮毫パフォーマンスを開催する。2012年には文化庁文化交流使として任命され、イタリアのローマ大学などにて講義やワークショップを開催し、文化交流を図る。またイギリス、フランス、中国においても同様に各大学などにて文化交流を図る。現在国内では「書巖の會」を国際文化会館にて主催し後進の指導を行なっている。



平成24年度文化庁文化交流使(海外派遣型)

榎戸 二幸

生田流箏曲

詳細はこちら▶



東京都新宿区出生。

東京芸術大学卒業・アカンサス音楽賞受賞。同大学大学院音楽研究科修了。

三歳より故・大祖母 小橋幹子 (元東京芸術大学教授・社団法人日本三曲協会参与・箏曲宮城会名誉理事・宮城道雄記念館理事)に師事し、初舞台では、永田町にある国立劇場において独奏をした。中学生の頃からニュージーランドやドイツ、トルコ、フランスなど海外36カ国以上で公演を行った。2012年には、文化庁長官より平成24年度文化庁文化交流使を拝命し、ロンドン五輪2020年東京オリンピックパラリンピック招致活動に尽力。2016年には、総理主催・伊勢志摩サミットにて G7 各国首脳陣へ謁見演奏、リオ・デ・ジャネイロ五輪パラにおいて TOKYO2020 伝統芸能舞台において演奏を行う等、国内外で活動中。

文化庁文化交流使とは

文化庁では、芸術家、文化人等、文化に関わる方々を一定期間「文化交流使」に指名し、世界の人々の日本文化への理解の深化につながる活動や、外国の文化人とのネットワークの形成・強化に繋がる活動を展開しています。平成30年度までに、伝統音楽や舞台芸術、生活文化やポップカルチャーといった多様な分野で活躍する芸術家、文化人等、延べ137人と26組(団体)を86か国以上へ派遣しています。



▲詳細はこちら

開催情報

【開催日程】令和元年10月8日(火)

【開催時間】18時30分から19時30分(18時開場)

【開催場所】霞が関コモンゲート東館2階 共用ロビー(東京都千代田区霞が関3-2-2)

【お問合せ先】文化庁 政策課 文化発信室

TEL 03-5253-4111 内線(2810)

※入場無料(事前申込みは不要です)

主催:文化庁/霞が関コモンゲート管理組合/日鉄興和不動産株式会社
協力:MiND X

